

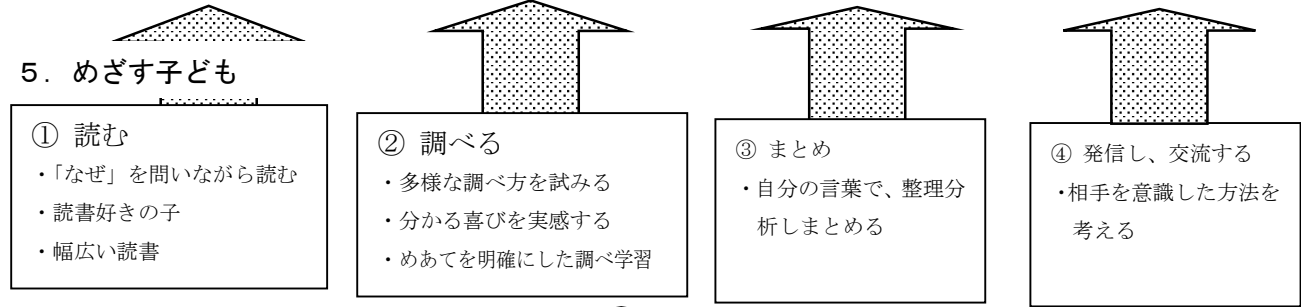
平成27年度 高月小学校 校内研究構想図

1. 学校教育目標
『自分で考えて行動し、解決できる子の育成』

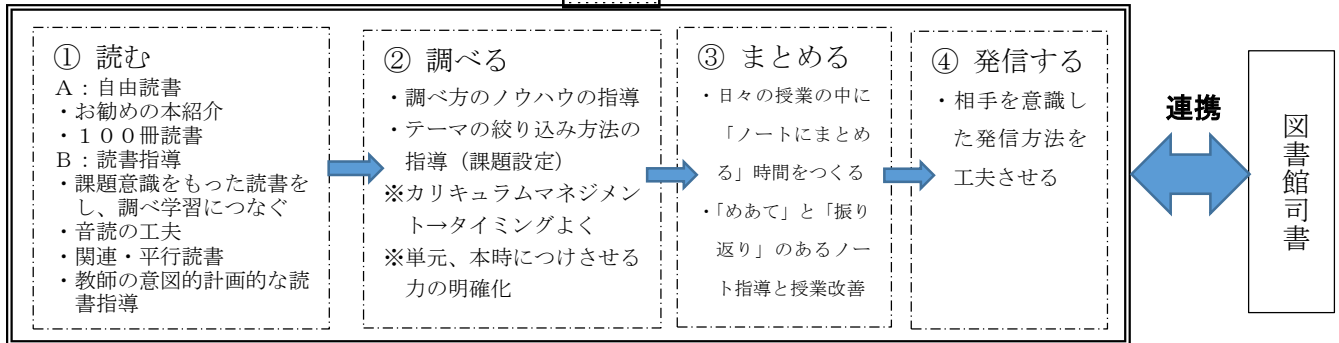
2. 研究テーマ（国語科を窓口に）
豊かな心を育み、主体的・協働的な学習活動をめざして
～児童の「読む・調べる・まとめる・発信する」習慣づくり～

3. 高月小学校 学びの3本柱		
自ら進んで学習する子 (主体的な学び)	自分も相手も大切にする子 (協働的な学び)	ねばり強くやり抜く子 (学びのスタミナ)

4. 研究仮説
「なぜ」を問いながら、読む・調べる・友だちと意見の交流をする場（グループ・ペア）の工夫をすれば、豊かな心を育み、主体的・協働的な学習活動をする子を育成することができるであろう
◆検証：児童の変容の見取り 記述力の向上 ノート指導 多様な本との出会い（100冊読書）



6. 具体的方策（指導者の意図）



7. 児童の現状（課題）

- ・読解力、特に長文読解が弱い
- ・課題意識がない
- ・「調べる」という体験が不足しているため、調べ学習が深まらない
- ・調べた言葉や内容が自分のものにならず、写すことで満足をしている また、要約できない
→ H27全国学力学習状況調査の自校採点において、国語科、算数科ともに記述の領域が極端に落ち込んでいる
- ・自分の考えをもって読んだり、調べたり、まとめたりする力（自力解決力）が不足している
- ・正確に書くこと（漢字、文法、慣用句等）が苦手
- ・粘り強さに欠ける
- ・情報を整理し、まとめる力（思考力・表現力）が弱い